



ごみ減量・リサイクル
推進啓発キャラクター
メビウスちゃん



●編集・発行 仙台市環境局家庭ごみ減量課
●電話 214-8226

あなたとわたしの声をつなぐクリーン仙台推進員のコミュニケーション情報誌

「ペロリでキラリ ✨ おいしく食べきろうキャンペーン」を実施しています

衣料品や雑貨等のリユース品回収ボックス「R-LOOP」を設置しました 1P

ごみ集積所の強風対策行っていますか?? 2P

仙台市環境局からのお知らせ 他 3P

令和6年度活動報告書の集計結果をお知らせします 4P

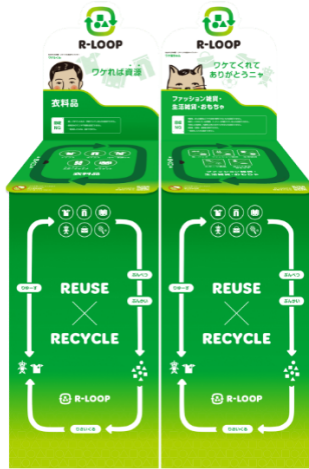


※「3010運動」とは、宴会時の食べ残しを減らすために、乾杯からの30分間とお開き前の10分間は自分の席で料理を楽しみ、食べ残しを減らすと呼び掛けるものです。

忘年会や新年会等、飲食の機会が増える12月から1月にかけて、飲食店等での食品ロス削減を推進するため、外食時に料理を食べることを呼びかける「ペロリでキラリ ✨ おいしく食べきろうキャンペーン」を実施しています。ご協力いただく事業者の店舗や食事会場内には啓発ポスターを掲出しています。

◆「ペロリでキラリ ✨ おいしく食べきろうキャンペーン」を実施しています

問 家庭ごみ減量課 214-82269



○設置場所・回収品目
下記の二次元コードからご確認ください。



「ご家庭で眠っているまだ使えるものがありましたら、ぜひお近くの「R-LOOP」回収ボックスをご利用ください。

ブックオフコーポレーション株式会社と連携し、家庭で不要になったもののうちまだ使える衣料品や雑貨等を回収してリユース・リサイクルにつなげるため、リユース品回収ボックス「R-LOOP（アールループ）」を区役所や商業施設等、身近な場所に設置しています。

◆衣料品や雑貨等のリユース品回収ボックス「R-LOOP」を設置しました

令和6年度活動報告書の集計結果をお知らせします

クリーン仙台推進員の皆さんには、年1回「活動報告書」を提出いただいています。令和6年度の活動報告書の集計結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

①クリーン仙台推進員として行った活動内容とその頻度

活動内容として最も多かった「ごみ集積所の点検・見回り」は、ほとんどの方が取り組んでおり、実施頻度も「週数回」「月数回」という回答が多くなりました。「町内会への報告や呼びかけ」や

活動した内容	毎日	週数回	月数回	年数回	合計
ごみ集積所の清掃	5.6	29.0	30.9	26.3	91.8
ごみ集積所の点検・見回り	9.9	37.2	32.4	18.4	97.9
ごみ集積所での分別啓発	2.1	12.3	20.0	39.3	73.7
ごみ集積所の改修	1.3	4.0	12.0	55.2	72.5
チラシやポスターの作成	0.8	1.7	5.8	35.6	43.9
町内会報等へ環境記事掲載	0.7	2.9	8.0	38.6	50.2
町内会への報告や呼びかけ	0.6	2.9	18.5	57.3	79.3
まち美化活動	2.8	4.7	19.2	48.0	74.7
不法投棄巡視パトロール	2.6	10.0	19.2	32.1	63.9
環境に関する勉強会の実施	0.3	1.2	2.6	21.0	25.1

「ごみ集積所での分別啓発」の割合も高く、ごみ集積所の状況などを地域で共有し、ごみ出しルールの浸透を働きかけるなど、日頃の活動の様子が伺えます。また、「不法投棄巡視パトロール」も6割を超え、集積所以外の「まち美化活動」と合わせ、日頃から地域へ目配りしていただいていることにも、感謝申し上げます。集積所の利用方法や正しいごみの分別方法など、地域の皆さんへの周知に、引き続きご協力をお願いいたします。

②ごみ集積所のカラス対策で工夫していること

一番多かった対策は、「ネットの大きさに余裕を持たせている」でした。ごみ袋とネットの間に隙間があると、カラスがごみ袋をつつくことができないので、効果が期待できます。ネットに重りを付けたり、工作物を設置する事例もあり、地域の中で創意工夫をしながら集積所の管理をいただいている様子がわかります。

地域の集まりや研修会などで、各班や町内会の対策などを話題にしていたき、情報交換することも有効です。

ネットの大きさに余裕を持たせている	17.5%
ネットに重りを付けている	15.5%
ハンサムネットを製作・設置している	11.2%
市販品のカゴのような枠を利用している	2.8%
集積所の工作物を製作・設置している(町内会自作)	14.3%
集積所の工作物を製作・設置している(業者製作)	9.9%
ポスターを作成しルールを守るよう啓発している	10.7%
カラス被害を回覧板で周知している	6.4%
カラス対策は行っていない	2.9%
その他	8.7%

ごみ集積所のネットは、黄色いほうが効果的なのでは?というご意見をいただくことがあります。ネットを作っている会社に聞いたところ、一部の黄色いネットには唐辛子成分の「カプサイシン」を練りこんでおり、効果があるようですが、単純に色が黄色いだけでは効果が少ないと言われました。

終わることのないカラスとの戦いに、環境事業所も協力してまいります。また、ごみ出しのマナー違反などの集積所に関するご相談もお受けし、改善へ向けたお手伝いをしています。ごみ集積所のことでお困りの際は、環境事業所へお気軽にご相談ください。

※連絡先は2ページをご覧ください。

◆年末年始の粗大ごみ等の自己搬入について
12月27日(土)～30日(火)
は左記に記載の搬入場所のみ、粗大ごみ等の自己搬入を受け付けます。
通常の土・日曜日、祝休日は受け付けておりません。なお、年始は1月5日(月)から通常どおり受け付けます。

●搬入時間
午前9時～午後4時15分

●搬入場所・対象
今泉工場、葛岡工場
粗大ごみ・家庭ごみ等(ブロック・レンガ・れんが・ガラス・せともの等を除く)

●合石積埋立処分場
燃やせないもの(ブロック・れんが・ガラス・せともの等)
種類・大きさ等の基準により搬入できないごみもありますので、事前に市ホームページでご確認いただくか、お問い合わせください。また、ごみ処理手数料がかかります。
混雑する場合がありますので、時間に余裕を持ってお越しください。

今泉工場 電話 289-4671
合石工場 電話 277-5399
合石積埋立処分場 電話 358-6662



◆「せんだい環境ユースカレッジ」のご案内

「せんだい環境ユースカレッジ」は環境に関する様々なテーマについて各分野の専門家の講義を聞いた環境保全などに取り組む団体や、大学、仙台市の取り組みに参加したりしながら幅広く学び、体験することができるプログラムです。

概ね18歳から30歳の方が対象です。将来、行政、教育関係、あるいは環境に関連する仕事に就きたい!という方も、学校や職場の枠を超えて同世代の仲間と学びたい方も、なんとなく何か始めてみたいという方も、ぜひお気軽にお申し込みください!

- 興味がある1講座から参加OK
- 参加できなかった講座(※)もアーカイブ配信で受講できる(※一部の講座)
- 所定の回数以上参加した受講生には「認定証」を授与

ここがポイント!

○次回講座予定

日時 : 令和8年1月15(木) 18:00～19:00

タイトル: 農業の多目的効果

講師 : せんだい農業園芸センターみどりの杜 坂本邦雄 氏

会場 : 仙台市環境局6F会議室 ※アーカイブ配信あり(予定)

問 環境共生課 214-0007

ご登録はこちらから



資格も取れる!
学び+実践でガクチカに!

せんだい環境ユースカレッジ

せんだい環境ユースカレッジって?
環境に関する様々なテーマについて各分野の専門家の講義を受講し幅広く学びます
12月から来年3月までの方が対象です
登録は随時受け付けます
講座開催やNPO団体・仙台市の活動イベントが案内されます!
1講座から参加OK!
まずは興味のある分野から参加してみませんか?

市役所や環境関係の仕事・市民活動について知るチャンス

専門家に学び同世代の仲間をつくらう!

受講数にあわせて認定証を贈呈!

FEEL Sendai (社の部の市民環境教育・学習推進会議)

FEEL Sendai: 市民・NPO・学校・事業者・行政などのメンバーで構成される。環境教育・学習を推進する団体です。(事務局: 仙台市環境共生課)

◆朝のごみ出し時にクマにご注意ください◆

クマはまもなく冬眠の時期に入りますが、秋の実りが悪い年は冬にも出没が続くことがあります。クマは雑食のため、生ごみに引き寄せられることもありますので、屋外に長時間生ごみを放置することは避け、ごみを出すときは臭いがもれないよう気を付けましょう。

クマは早朝や夕方に活発に活動します。目撃情報のある地域では、ごみ出し時や外出時には鈴やラジオを携帯しましょう。万が一クマに出会った場合には慌てず、向き合ったままゆっくり後退しましょう。

クマに関する情報は、市ホームページ(サイト内検索で「ツキノワグマ対策」と検索)や仙台市LINE公式アカウント(事前登録制)等でもお知らせしています。

問 環境共生課 214-0013

ごみ集積所の強風対策、行っていますか??



今年3月に、新幹線が止まるぐらいの強い風が吹いた日がありました。仙台市内でも、鉄製の重い集積所が飛ばされ、近くに駐車していた車にぶつかり、傷がつく事故が発生しました。

町内会のみなさまには、ご利用の集積所を点検していただき、集積所に設置している物品などが風で飛ばされないよう固定や補強をするなど、対策を行っていただくようお願いします。



若林区・保春院前丁町内会

↑ハンサムネットを吊り下げるフレームの土台部分に砂袋を取り付け、さらにブロックで重りを付けて強風対策をしています。近くにフレームを固定できるものがなく、道路にアンカー等も打てないので、とても参考になる事例です。

←集積所のポールにフレームを固定している例です。中心部分を一本だけ結んでいますが、土台も壁に寄せてあり、安定感があります。ほんの少しの工夫で効果が見込めますので参考にしてください。

環境事業所では集積所に関するご相談を受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

青葉区・西花苑2丁目町内会



問 家庭ごみ減量課
214-8226



詳しい分け方は仙台市ごみ減量リサイクル情報総合サイト「ワケルネット」をご覧ください。
※左の二次元コードからアクセスできます。

○出し方
・雑誌が入る程度の大きさの透明または半透明の袋、お菓子の空き箱等でまとめた上で出してください。
(まごめる際は段ボール箱は使用しないでください)
・雑誌と雑誌が混ざって出しても構いません。

紙箱やトイレットペーパーの芯などの雑誌がみは、生活の様々な場面で排出されます。生活に身近な雑誌がみの分別にご協力ください!



◆雑誌がみの分別にご協力ください

■各区環境事業所連絡先一覧

・青葉環境事業所	277-5300	・宮城野環境事業所	236-5300
・若林環境事業所	289-2051	・太白環境事業所	248-5300
・泉環境事業所	773-5300		